

安全データシート(SDS)

P1

発行日 2025年3月19日
整理番号 25-002

1 製品及び会社情報

1-1 化学物質の等の名称(製品名)

一般名称	電解銅箔
品種	SEED

1-2 会社情報

会社名	日本電解株式会社
住所	茨城県筑西市下江連1226番地 (〒 308-0851)
担当部門	品質保証部
電話番号	0296-28-5551

2 危険有害性

合金としての規定はないため、構成元素のうち安衛法対象である銅の規定を記述する。
(化審法対象なし。)

GHS分類：銅

物理化学的危険性

火薬類	分類対象外
可燃性ガス	分類対象外
可燃性エアゾール	分類対象外
酸化性ガス	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	分類対象外
可燃性固体	分類できない
自己反応性物質及び混合物	分類対象外
自然発火性液体	分類対象外
自然発火性個体	分類できない
自然発熱性物質および混合物	分類できない
水反応可燃性化学品	分類できない
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	分類対象外
有機過酸化物	分類対象外
金属腐食性物質	分類できない

健康に関する有害性

急性毒性(経口)	分類できない
急性毒性(経皮)	分類できない
急性毒性(吸入：気体)	分類対象外

安全データシート(SDS)

P2

急性毒性(吸入：蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入：粉塵)	分類できない
急性毒性(吸入：ミスト)	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	分類できない
目に対する重篤な損傷性/眼刺激性	分類できない
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	区分外
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器・全身毒性(単回暴露)	区分3(気道刺激性)

ラベル要素



特定標的臓器・全身毒性(反復暴露) 区分1(肝臓)

ラベル要素



誤えん有害性 分類できない

環境に対する有害性

水正環境有害性 短期(急性)	分類できない
水正環境有害性 長期(慢性)	区分4 絵表示なし。

3 組成及び成分情報

単一製品・混合品の区分	混合物(多層構造を有する複合体)
化学名(主要成分)	銅
含有量(主要成分)	99.9%以上
化学式又は構造式	なし。
CAS No(主要成分)	7440-50-8

4 応急処置

合金としての規定はないため、構成元素のうち安衛法対象である銅の規定を記述する。
(化審法対象なし。)

吸入した場合	固体のため吸入は考慮しない。
皮膚に付着した場合	切創の場合、直ちに医師の治療を受けること。 気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること
目に入った場合	水で数分間、注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用して いて、安易に外せる場合は外し、洗浄を続けること。 医師の診断、手当を受けること。
飲み込んだ場合	速やかに口をすすぎ、直ちに医師の診断を受けること。

安全データシート(SDS)

P3

予想される急性症状及び	特記事項なし。
遅発性情報	特記事項なし。
最も重要な兆候及び症状	特記事項なし。

5 火災時の処置

合金としての規定はないため、構成元素のうち安衛法対象である銅の規定を記述する。
(化審法対象なし。)

消火剤	特殊粉末消火剤、乾燥砂
使ってはならない消火剤	特に制限はない。
特有の危険有害性	特にない。
特有の消化方法	通常の消化方法による。
消化を行うものの保護	適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6 漏出時の処置

合金としての規定はないため、構成元素のうち安衛法対象である銅の規定を記述する。
(化審法対象なし。)

人体に対する注意事項	作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触を避ける。
環境に対する注意事項	河川等に排出され、環境へ影響を及ぼさないように注意する。
封じ込め及び浄化方法	危険でなければ漏れを止める。
二次被害の対策	すべての発火源や可燃性物質を速やかに取り除く。

7 取り扱い及び保管上の注意

合金としての規定はないため、構成元素のうち安衛法対象である銅の規定を記述する。
(化審法対象なし。)

取り扱い

技術的対策	保護具を着用する。
局所排気・全体換気	不要。
接触回避	10.安全性及び反応性を参照。
衛生対策	長袖、保護手袋を着用すること。

保管

技術的対策	特記事項無し。
混触禁止物質	10.安全性及び反応性を参照。
容器包装材料	特記事項無し。

8 暴露防止及び保護処置

合金としての規定はないため、構成元素のうち安衛法対象である銅の規定を記述する。
(化審法対象なし。)

許容濃度

日本産業衛生学会	設定されていない
ACGIH	TLV-TWA 0.2mg/m (ヒュームとして) TLV-TWA 0.1mg/m (粉塵、ミストとして)

安全データシート(SDS)

P4

設備対策

呼吸器	不要。
手	保護手袋を着用すること。
眼	保護メガネ
皮膚及び身体	保護衣、安全靴等の保護具を着用

9 物理的及び化学的性質

物理的状态	固体
形状	製品形状による
色	赤色系金属光沢
臭い	なし
pH	測定不能
融点・凝固点	1083℃
沸点	2595℃
引火点	測定不能
発火点	測定不能
爆発特性	なし
比重	8.93

10 安全性及び反応性

合金としての規定はないため、構成元素のうち安衛法対象である銅の規定を記述する。
(化審法対象なし。)

安全性	アセチレン化合物、エチレンオキッドおよびアジ化物との混合物は、衝撃に敏感である。塩素酸塩、臭素酸塩、ヨウ素酸塩などの強酸化剤と反応する。
危険有害反応性可能性	酸化剤(塩素酸塩、臭素酸塩、ヨウ素酸塩など)と反応する。
混触危険物質	アセチレン化合物、エチレンオキッド類、アジ化物酸化剤(塩素酸塩、臭素酸塩、ヨウ素酸塩など)

11 有害性情報

合金としての規定はないため、構成元素のうち安衛法対象である銅の規定を記述する。
(化審法対象なし。)

急性毒性	データなし/不足
皮膚腐食性/刺激性	皮膚に接触すると発赤の症状を引き起こす
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	眼に入ると発赤。痛みの症状を引き起こす。
呼吸器感作性	データなし
皮膚感作性	GHS区分1A
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	区分外 (EPA グループD)

安全データシート(SDS)

P5

12 環境影響情報

合金としての規定はないため、構成元素のうち安衛法対象である銅の規定を記述する。
(化審法対象なし。)

残留性・分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし

13 廃棄上の注意

合金としての規定はないため、構成元素のうち安衛法対象である銅の規定を記述する。
(化審法対象なし。)

残余廃棄物	関連法規ならびに地方自治体の基準に従って 適正に処分すること。
汚染容器及び包装	汚染容器及び包装は発生しない。

14 輸送上の注意

合金としての規定はないため、構成元素のうち安衛法対象である銅の規定を記述する。
(化審法対象なし。)

国際規制

海上規制情報	非危険物
航空規制情報	非危険物

国内規制

陸上規制情報	非危険物
海上規制情報	非危険物
航空規制情報	非危険物

15 適用法令

労働安全衛生法	名称などを通知すべき有害物 法第57条の2、施行令第18条の2別表第9口 政令番号 第379号
---------	-------------------------------------------------------

16 その他の情報

その他の情報はありません。

製品安全データシートは、JIS Z 7253:2019(日本)の要件に準拠しています。この情報は新しい知見及び試験などにより改訂されることがあります。安全な取扱いを確保するための参考情報として、取扱う事業者提供されるものです。取扱う事業者は、これを参考として、実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いします。本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。